

平成 18 年度 第 6 回 理事会 抄録

日時：平成 18 年 12 月 16 日（土）13：00～17：00
場所：（社）日本作業療法士協会事務所 10 階会議室
出席：杉原（会長）、中村（春）、山根（副会長）、荻原（事務局長）、富岡、古川、長谷川（監事）、岩瀬、太田、小林（正）、香山、鶴見、早川（宏）、比留間（常務理事）、大熊、大丸、片岡、糊澤、小林（毅）、澤田、早川（昭）、日垣、三澤、山本（理事）、石塚、土井（部・委員長）

I 審議事項

1. 平成 19 年度予算案について（石塚財務部長）各部・委員会予算要求が出そろっていないため、予算案の提示はできない。予算が大きくなる事業としては選挙、名簿発行、課題研究費、全国研修会等がある。→ **継続審議**
2. 福祉用具に係る専門部署の設置について（会長）福祉用具に関して機器問題担当理事が取り組んできたが、時代の要請とともに理事活動が広範囲となる一方、IT 関連、自立支援法関連、福祉用具の評価機能等の新たな社会的要請も高まっており、理事活動のみで取り組むには限界があるので、専門部署を設置したいと担当理事より提案があった。設置については承認。組織的な位置付けについてさらに検討、調整の上、提案する。→ **継続審議**
3. 認定作業療法士制度の認定申請及び更新手続き要件の変更について（岩瀬生涯教育部担当理事）申請書類の「所属する都道府県作業療法士会からの推薦書及び会員履歴証明書」を「所属する都道府県作業療法士会からの会員履歴証明書」とする。→ **承認**
4. 会員管理システム・モデル士会事業の今後について（事務局長）モデル事業としては終了し、利用している士会については、継続利用の意思を確認の上、現行どおりシステム保守を含めた継続利用を認める。→ **承認**
5. 日本障害者協議会「障害者の就労と所得保障に関する特別委員会」への対応について（会長）特別委員会に参画する。「就労を含む所得の確保のあり方」に関し①障

害年金制度の見直し②個別給付事業における応益負担の対応について③障害者雇用対策の見直しについての意見、要望を述べる。 → 承認

6. 学位取得者の会員登録について（事務局長）他団体からの委員推薦依頼の際の参考資料として、学術面での会員動向調査の一環として、会員管理システムの項目の中に学位取得に関する登録項目を設ける。 → 承認

7. 「平成19年度会員名簿」の配布について（事務局長）無条件配布の対象者を協会役職者、士会事務局、賛助会員とし、それ以外は申込制による希望者配布とする。申込みについてはニュース等を通じて広報する。 → 承認

8. 石津政雄氏との政策協定について（会長）推薦依頼が来ている石津政雄氏（元茨城県大洋村村長、参議院・全国比例区・自由民主党公認）と政策協定が結ばれた場合、協会推薦状を書く。 → 承認

II 報告事項

1. 第三次長期活動計画の見直しについて一経過報告（事務局長）第三次長期活動計画は平成13年度から22年度までの10年間の計画として作成されたが、計画はおおむね順調に進んでおり、今後は22年を待たず新たな長期活動計画を策定する必要がある。

2. 平成18年度機能評価について（事務局長）07年5月中旬までに評価を終了し、6月理事会に報告予定。部長、委員長に機能評価の意義を理解していただきたい。

3. 全国研修会について（比留間事業部担当理事）07年10月27日～28日、会場：山形テレサ、08年2月9日～10日、会場：和歌山市民会館で開催予定。

4. e-AT利用促進協会ポータルサイトのコンテンツの概要について（早川（宏）保健福祉部担当理事）e-AT利用促進協会のポータルサイト上にOTの情報を掲載する。そのコンテンツについて報告。

5. 機関誌における著作権の表示について（事務局長）

著作権は論文の著者に帰属することを明記した上で、協会が公益目的で行う学術活動の支障とならないような条件を付記し、誤解のない表記とする。現在、顧問弁護士に文案を検討していただいている。

6. 救急医療指定機関数・病床数と従事作業療法士数の調査結果について（太田保険部担当理事・事務局長）3都県の救急医療指定機関に勤務する作業療法士数と開設許可病床数を調査。二次救急医療機関において急性期治療と併せてに急性期リハビリテーションが実施されている率は非常に低いことがうかがわれる。

7. PFI手法による刑務所の整備・運営事業について（会長）法務省の事業で、犯罪傾向が進んでいない受刑者の収容施設の運営を民間に委託し、矯正プログラムの一環としてOT等専門職種が関与する計画がある。

8. その他 1) 広報部報告（山本広報部担当理事）『オペラ』9号企画について報告

2) 理事渉外活動報告太田理事、山根副会長、荻原事務局長、早川（宏）理事、三澤理事より活動報告がされた。